

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
1	英語 A	半期	演習		○			○	○
2	英語 B	半期	演習		○			○	○
3	英語 C	半期	演習		○			○	○
4	英語 D	半期	演習		○			○	○
5	英語応用 A	半期	演習		○			○	○
6	英語応用 B	半期	演習		○			○	○
7	現代英語 A	半期	演習		○			○	○
8	現代英語 B	半期	演習		○			○	○
9	文章表現法 1 A（日本語）	半期	演習		○			○	○
10	文章表現法 1 B（日本語）	半期	演習		○			○	○
11	文章表現法 2 A（日本語）	半期	演習		○			○	○
12	文章表現法 2 B（日本語）	半期	演習		○			○	○
13	情報処理 A	半期	演習		○			○	○
14	情報処理 B	半期	演習		○			○	○
15	コミュニケーション英語 A	半期	演習		○			○	○
16	コミュニケーション英語 B	半期	演習		○			○	○
17	コミュニケーション英語 C	半期	演習		○			○	○
18	コミュニケーション英語 D	半期	演習		○			○	○
19	TOEFL 準備講座	半期	演習		○			○	○
20	上級英語（留学準備用） A	半期	演習		○			○	○
21	上級英語（留学準備用） B	半期	演習		○			○	○
22	法学ベーシックトレーニング A	半期	演習	○		○		○	
23	法学ベーシックトレーニング B	半期	演習	○		○		○	
24	法学ベーシックトレーニング C	半期	演習	○		○		○	
25	法学ベーシックトレーニング D	半期	演習	○		○		○	

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
26	憲法1 A	半期	講義	○		○	○		○
27	憲法1 B	半期	講義	○		○	○		○
28	刑法1 A	半期	講義	○		○	○		○
29	刑法1 B	半期	講義	○		○	○		○
30	刑法2 A	半期	講義	○		○	○		○
31	民法1 A	半期	講義	○		○	○		○
32	民法1 B	半期	講義	○		○	○		○
33	民法2 A	半期	講義	○		○	○		○
34	民法2 B	半期	講義	○		○	○		○
35	民法2 C	半期	講義	○		○	○		○
36	民法2 D	半期	講義	○		○	○		○
37	憲法2 A	半期	講義	○		○	○		○
38	憲法2 B	半期	講義	○		○	○		○
39	刑法2 B	半期	講義	○		○	○		○
40	行政法1 A	半期	講義	○		○	○		○
41	行政法1 B	半期	講義	○		○	○		○
42	行政法2 A	半期	講義	○		○	○		○
43	行政法2 B	半期	講義	○		○	○		○
44	国際法1 A	半期	講義	○		○	○	○	○
45	国際法1 B	半期	講義	○		○	○	○	○
46	国際法2 A	半期	講義	○		○	○	○	○
47	国際法2 B	半期	講義	○		○	○	○	○
48	税法A	半期	講義	○		○	○		○
49	税法B	半期	講義	○		○	○		○
50	消費者法A	半期	講義	○		○	○		○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
51	消費者法 B	半期	講義	○		○	○		○
52	刑事訴訟法 A	半期	講義	○		○	○		○
53	刑事訴訟法 B	半期	講義	○		○	○		○
54	刑事政策 A	半期	講義	○		○	○		○
55	刑事政策 B	半期	講義	○		○	○		○
56	民法 3 A	半期	講義	○		○	○		○
57	民法 3 B	半期	講義	○		○	○		○
58	民法 4 A	半期	講義	○		○	○		○
59	民法 4 B	半期	講義	○		○	○		○
60	会社法 A	半期	講義	○		○	○		○
61	会社法 B	半期	講義	○		○	○		○
62	会社法 C	半期	講義	○		○	○		○
63	会社法 D	半期	講義	○		○	○		○
64	商法総則・手形小切手法 A	半期	講義	○		○	○		○
65	商法総則・手形小切手法 B	半期	講義	○		○	○		○
66	商行為法・保険法 A	半期	講義	○		○	○		○
67	商行為法・保険法 B	半期	講義	○		○	○		○
68	民事訴訟法 A	半期	講義	○		○	○		○
69	民事訴訟法 B	半期	講義	○		○	○		○
70	民事執行法 A	半期	講義	○		○	○		○
71	民事執行法 B	半期	講義	○		○	○		○
72	倒産処理法 A	半期	講義	○		○	○		○
73	倒産処理法 B	半期	講義	○		○	○		○
74	労働法基礎 A	半期	講義	○	○	○	○	○	○
75	労働法基礎 B	半期	講義	○	○	○	○	○	○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
76	労働法展開 A	半期	講義	○	○	○	○	○	○
77	労働法展開 B	半期	講義	○	○	○	○	○	○
78	社会保障法 A	半期	講義	○		○	○		○
79	社会保障法 B	半期	講義	○		○	○		○
80	経済法 A	半期	講義	○		○	○		○
81	経済法 B	半期	講義	○		○	○		○
82	国際経済法 A	半期	講義	○		○	○		○
83	国際経済法 B	半期	講義	○		○	○		○
84	知的所有権法 A	半期	講義	○		○	○		○
85	知的所有権法 B	半期	講義	○		○	○		○
86	国際私法 A	半期	講義	○		○	○		○
87	国際私法 B	半期	講義	○		○	○		○
88	法思想史 A	半期	講義	○		○	○		○
89	法思想史 B	半期	講義	○		○	○		○
90	法哲学 A	半期	講義	○		○	○		○
91	法哲学 B	半期	講義	○		○	○		○
92	法制史 A	半期	講義	○		○	○		○
93	法制史 B	半期	講義	○		○	○		○
94	法社会学 A	半期	講義	○		○	○		○
95	法社会学 B	半期	講義	○		○	○		○
96	外国法 1 A	半期	講義	○		○	○		○
97	外国法 1 B	半期	講義	○		○	○		○
98	外国法 2 A	半期	講義	○		○	○		○
99	外国法 2 B	半期	講義	○		○	○		○
100	法情報学・情報法学	半期	講義	○		○	○		○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

				ディプロマ・ポリシー					
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自立的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。				(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。		(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。		(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。	

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
101	法学特殊講義 1 A	半期	講義	○	○	○	○	○	○
102	法学特殊講義 1 B	半期	講義	○	○	○	○	○	○
103	法学特殊講義 1 C	半期	講義	○		○	○		○
104	法学特殊講義 1 D	半期	講義	○		○	○		○
105	法学特殊講義 2 A	半期	講義	○		○	○		○
106	法学特殊講義 2 B	半期	講義	○		○	○		○
107	行政学 A	半期	講義		○	○			○
108	行政学 B	半期	講義		○	○			○
109	公共政策論 A	半期	講義		○	○		○	○
110	公共政策論 B	半期	講義		○	○		○	○
111	経済理論 A	半期	講義		○	○			○
112	経済理論 B	半期	講義		○	○			○
113	国際経済論 A	半期	講義	○		○	○	○	○
114	国際経済論 B	半期	講義	○		○	○	○	○
115	経済政策 A	半期	講義		○	○			○
116	経済政策 B	半期	講義		○	○			○
117	財政学 A	半期	講義		○	○			○
118	財政学 B	半期	講義		○	○			○
119	会計学 A	半期	講義		○	○			○
120	会計学 B	半期	講義		○	○			○
121	情報論 A	半期	演習		○	○			○
122	情報論 B	半期	演習		○	○			○
123	基礎演習	通年	演習	○			○	○	○
124	専門演習 A	通年	演習	○			○	○	○
125	専門演習 B	通年	演習	○			○	○	○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

				ディプロマ・ポリシー					
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能				2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力		3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感		4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解	
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。				(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。		(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。		(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。	

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
126	専門演習 C	通年	演習	○			○	○	○
127	法学（法律学入門） A	半期	講義	○		○		○	
128	法学（法律学入門） B	半期	講義	○		○		○	
129	東洋政治外交史 A	半期	講義		○				○
130	東洋政治外交史 B	半期	講義		○				○
131	西洋政治外交史 A	半期	講義		○				○
132	西洋政治外交史 B	半期	講義		○				○
133	日本政治外交史 A	半期	講義		○				○
134	日本政治外交史 B	半期	講義		○				○
135	現代政治理論 A	半期	講義		○	○			○
136	現代政治理論 B	半期	講義		○	○			○
137	政治過程論 A	半期	講義		○	○			○
138	政治過程論 B	半期	講義		○	○			○
139	地方自治論 A	半期	講義		○	○		○	○
140	地方自治論 B	半期	講義		○	○		○	○
141	国際関係論 A	半期	講義		○	○		○	○
142	国際関係論 B	半期	講義		○	○		○	○
143	国際政治学 A	半期	講義		○	○		○	○
144	国際政治学 B	半期	講義		○	○		○	○
145	西洋政治思想史 A	半期	講義		○				○
146	西洋政治思想史 B	半期	講義		○				○
147	日本政治思想史 A	半期	講義		○				○
148	日本政治思想史 B	半期	講義		○				○
149	政治文化論 A	半期	講義		○	○			○
150	政治文化論 B	半期	講義		○	○			○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
151	比較政治学 A	半期	講義		○	○			○
152	比較政治学 B	半期	講義		○	○			○
153	都市政治論 A	半期	講義		○	○		○	○
154	都市政治論 B	半期	講義		○	○		○	○
155	平和学 A	半期	講義		○	○		○	○
156	平和学 B	半期	講義		○	○		○	○
157	東洋政治思想史 A	半期	講義		○				○
158	東洋政治思想史 B	半期	講義		○				○
159	Political Studies in English A	半期	講義		○				
160	Political Studies in English B	半期	講義		○				
161	国際金融論 A	半期	講義		○				
162	国際金融論 B	半期	講義		○				
163	金融論 A	半期	講義		○	○			○
164	金融論 B	半期	講義		○	○			○
165	社会福祉概論 A	半期	講義		○	○			○
166	社会福祉概論 B	半期	講義		○	○			○
167	社会学原論 A	半期	講義		○				○
168	社会学原論 B	半期	講義		○				○
169	マス・コミュニケーション論 A	半期	講義		○				
170	マス・コミュニケーション論 B	半期	講義		○				
171	社会心理学 A	半期	講義		○				○
172	社会心理学 B	半期	講義		○				○
173	社会調査論 A	半期	講義		○				
174	社会調査論 B	半期	講義		○				
175	実践的外国語 A	半期	講義		○			○	○

カリキュラムマップ：法学部 法律学科（2024年度）

ディプロマ・ポリシー			
1.豊かな教養と専門知識およびそれを活用する技能	2.他者との共同による問題発見・解決能力とそれを支える思考・判断・表現力	3.自律的学習者として学び続け、社会に貢献する意欲と能力、社会の担い手としての使命感	4.本学の建学の精神や本学の理念に対する理解
(1) 法律学に関する基礎的な知識を身につけている。 (2) 豊かな人間性と社会性の基となる幅広い教養を有している。	(1) 法的思考に基づき公平かつ論理的な判断及び批判をすることができる。 (2) 法律学に関する基礎的な知識を用いて対話および協調して問題解決を図ることができる。	(1) 地域、国内、国際社会の諸問題に関心とそれに取り組む意欲をもち、主体的に行動することができる。	(1) 社会における紛争の背景に多様な文化が潜んでいることを理解し、文化間の協調を踏まえた解決を図ることができる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP1(2)	DP2(1)	DP2(2)	DP3(1)	DP4(1)
176	実践的外国語 B	半期	講義		○			○	○
177	社会情報論 A	半期	講義		○	○			○
178	社会情報論 B	半期	講義		○	○			○
179	現代行政の 이슈ー A	半期	演習		○	○		○	○
180	現代行政の 이슈ー B	半期	演習		○	○		○	○
181	現代行政の 이슈ー C	半期	演習		○	○		○	○
182	現代行政の 이슈ー D	半期	演習		○	○		○	○
183	現代政治の 이슈ー A	半期	演習		○	○		○	○
184	現代政治の 이슈ー B	半期	演習		○	○		○	○
185	現代政治の 이슈ー C	半期	演習		○	○		○	○
186	現代政治の 이슈ー D	半期	演習		○	○		○	○
187	政治学インターンシップ A	半期	実習		○		○	○	○
188	政治学インターンシップ B	半期	実習		○		○	○	○
189	政治学インターンシップ C	半期	実習		○		○	○	○
190	政治学インターンシップ D	半期	実習		○		○	○	○
191	海外地域政治研究	半期	講義		○				○
192	時事英語 A	半期	講義		○			○	○
193	時事英語 B	半期	講義		○			○	○
194	地方財政 A	半期	講義		○				
195	地方財政 B	半期	講義		○				
196	社会政策 A	半期	講義		○	○			○
197	社会政策 B	半期	講義		○	○			○
198	経営学 A	半期	講義		○	○			○
199	経営学 B	半期	講義		○	○			○
200	労働経済 A	半期	講義		○	○			○
201	労働経済 B	半期	講義		○	○			○